

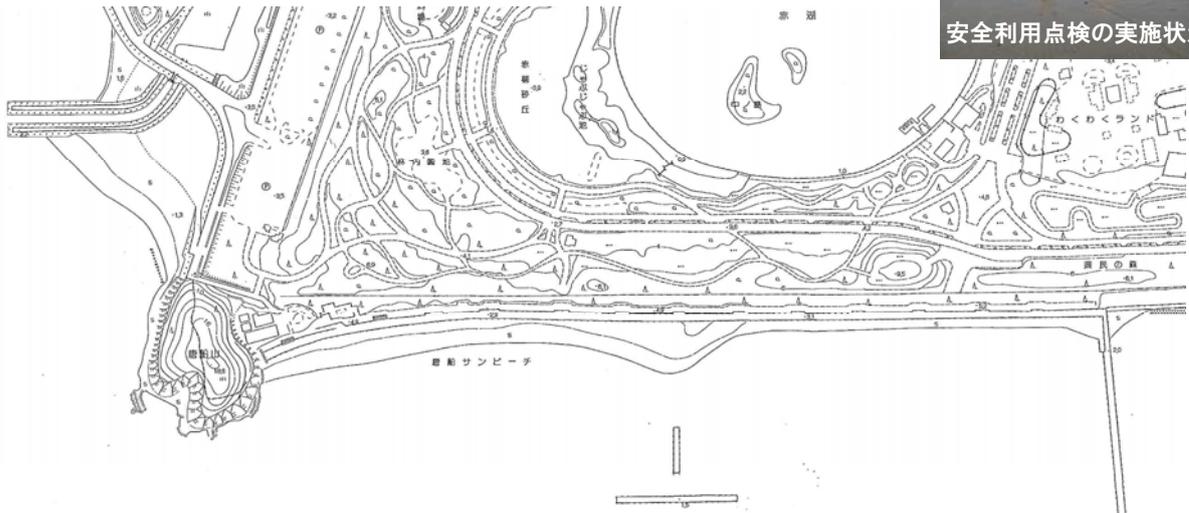
委員会工程計画（案）

1. 委員会設置の経緯

赤穂港御崎地区唐船海岸では、本年4月24日に「砂浜等の安全利用点検」を実施したところ、砂浜全域にわたり多数の軟弱地（ぬかるみ）が確認され、一部のぬかるみにおいて足が抜けにくい状況が確認されました。



安全利用点検の実施状況



現在の海岸の様子



現在のぬかるみ状況



現在のぬかるみ状況

当海岸は、「唐船潮干狩り場」、「唐船海水浴場」等、一般県民の立ち入りが多く見られることから、海岸管理者である兵庫県は、危険を回避するため、砂浜陸域部から浅水面域への立ち入りを禁止することとし、4月27日に出入口等をロープ、看板等により閉鎖しました。



海岸への立入禁止措置

兵庫県では、平成25年度の一般開放再開を目指し、同海岸におけるぬかるみの土質性状及び発生源の特定等に関する調査・解析、及び、この結果を踏まえた対策工の検討等を行うため、学識経験者、関係団体、関係市から構成される「赤穂港御崎地区唐船海岸ぬかるみ対策検討委員会」を設置しました。

2. 検討項目

赤穂港御崎地区唐船海岸ぬかるみ対策検討委員会設置要綱に示す委員会の検討項目は、以下のとおりである。

- (1) ぬかるみの発生原因究明に関すること。
- (2) 唐船海岸再生のための対策に関すること。
- (3) その他、必要な事項に関すること。

3. 工程計画

平成 24 年度末までにぬかるみの発生原因究明と対策検討を行う予定であり、期間中に全 4 回の対策検討委員会の開催を予定している。全体工程計画と委員会の開催予定は表-1 に示すとおりであり、各委員会では以下の事項を検討する予定である。

検討委員会	開催予定時期	検討内容
第 1 回委員会	平成 24 年 9 月 12 日	・ 調査方針の設定
第 2 回委員会	平成 24 年 12 月下旬	・ ぬかるみ発生原因の推定 ・ 対策工の方針
第 3 回委員会	平成 25 年 2 月下旬	・ 対策工の検証 ・ 対策に関する委員会提言のとりまとめ
第 4 回委員会	平成 25 年 3 月中旬	・ 対策工設計の妥当性 ・ 今後の維持管理手法のあり方

表-1 全体工程計画と委員会の開催予定

項目	細目	9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月				
		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30		
計画準備																								
現地調査	地形調査	基準点測量・陸上部地形測量																						
		深浅測量(海底地形測量)・汀線測量																						
	流況等調査	沿岸域の波浪や流況の把握																						
		河川から供給される水量や土砂量の把握																						
		河川～沿岸域の水底質の状況把握																						
	ぬかるみ分布等調査	地盤概況の把握と経年変化の確認																						
		ぬかるみ分布状況の把握																						
ぬかるみの性状把握																								
ぬかるみ対策検討	既存資料整理とりまとめ																							
	海浜変状シミュレーション																							
	原因究明																							
	対策工検討																							
	対策工設計																							
委員会開催			●9/12											●						●			●	